

山口県聴覚障害者情報センターの指定管理者の
選定に係る報告書

山口県聴覚障害者情報センター指定管理者選定委員会

令和 7 年 1 1 月 4 日

山口県健康福祉部長 石丸 泰隆 様

山口県聴覚障害者情報センター指定管理者
選定委員会 委員長 藤田 久美

山口県聴覚障害者情報センターの指定管理者の選定に係る報告書

山口県聴覚障害者情報センターの指定管理者について、厳正な審査の結果、
下記のとおり選定したので、山口県聴覚障害者情報センター指定管理者選定委
員会設置要綱第 2 条第 4 号の規定に基づき報告します。

記

山口県聴覚障害者情報センター（視聴覚障害者情報提供施設）【単独指定】

指定管理者予定者
社会福祉法人山口県聴覚障害者福祉協会

「山口県聴覚障害者情報センター（視聴覚障害者情報提供施設）」に係る指定管理者の選定について

1 審査方法

指定団体として社会福祉法人山口県聴覚障害者福祉協会を指名及び事業計画書の提出依頼

【単独指定の理由】

社会福祉法人山口県聴覚障害者福祉協会は、山口県聴覚障害者情報センターの業務に係る総合的、専門的ノウハウを有していることから、公募により難しい特別な事由があるものとして、指名するもの。

〈社会福祉法人山口県聴覚障害者福祉協会の概要〉

代表者の氏名	理事長 伊藤 利明
主たる事務所の所在地	山口県山口市鑄銭司2364番地1
法人設立登記年月日	平成11年3月30日
法人の行う事業	視聴覚障害者情報提供施設山口県聴覚障害者情報センターの運営等（平11.10～）

2 選定委員会の開催経緯

（1）第1回会議（令和7年10月3日）

- ・ 委員長の選任
- ・ 選定要項、審査基準の協議

（2）第2回会議（令和7年10月30日）

- ・ 指名者に対するヒアリング
- ・ 審査（評価、意見のとりまとめ）
- ・ 指定管理者予定者の選定

3 審査結果

事業計画書の内容やヒアリングをもとに検討した結果、指定管理者として妥当と考えられる。

4 審査項目ごとの主な評価・意見

適正かつ平等な使用の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・センター利用者数において達成目標が設定されている。 ・数値を用いた達成目標の項目が少ない点はあるが、他の取り組みにおいても定量的な数値を示して取り組むことで、センターとしての役割の発揮が期待できる。
効用の発揮	<ul style="list-style-type: none"> ・ネット環境の強化など利用者の利便性向上や施設の利用促進について、具体的な提案がされている。 ・市町の広報誌等を活用して一般市民向けの情報発信を行うなど、さらなる普及啓発活動の充実を図られることに期待する。
経費の縮減	<ul style="list-style-type: none"> ・限られた財源により、施設の適切な管理運営に努めている。
安定的な運営に必要な人的体制・経済的基礎等	<ul style="list-style-type: none"> ・有資格者を配置するなど、多様なニーズに対応可能な人的体制が整えられており、安定的な運営に必要な基盤が確保されている点を評価できる。今後は、さらなる専門性の向上に向けて、継続的な研修の実施やスキルアップを図ることで、より質の高いサービス提供につながることが期待される。
利用者の安心・安全	<ul style="list-style-type: none"> ・防災計画に基づき災害時における危機管理体制の整備に努められている。

5 山口県聴覚障害者情報センター指定管理者選定委員会委員名簿

区 分	分 野	役 職 名	氏 名
委員長	学識経験者	山口県立大学社会福祉学部長	藤田 久美
委 員	〃	山口南総合支援学校長	山本 朋宏
	財務専門家	中小企業診断士 (柴田中小企業診断士事務所)	柴田 史雄
	利用者代表	(一社)山口県身体障害者団体連合会長	宮原 博之
	市町代表	山口市障がい福祉課長	河口 貴則